蕨市議会 保守系会派 令政クラブ　蕨の明日を考える情報誌

令政クラブレポート

令和４年 初夏号

編集・デザイン：令政クラブ広報担当　発行日：令和４年５月９日

令和４年度、コロナ禍３年目となる新年度を迎えました。私たち令政クラブも５人で新たにスタートをいたします。

令政クラブは保守系無所属の議員からなる会派です。保守は伝統を守り続けるというイメージを強く持たれる方もいらっしゃるかと思います。しかし今は、古き良き時代を懐かしんでばかりはいられません。コロナ禍によって人々の生活様式は大きく変わっています。大手企業は在宅勤務で９０％近くの仕事がリモートでできるといわれております。また、デジタル化の急速な進歩はコミュニティの在り方さえも問うようになっています。満員電車の通勤地獄から解放されたと思ったのもつかの間…一日当たりの歩行数は激減し運動不足は心身の不調を引き起こしております。

何が必要で大切かを見極め、積極的変化につなげていくことが、これからの保守には必要であり、それが新たな強みになっていくのだと思います。

市民一人一人の価値観は様々でもちろん相違もありますが、そのような中で、議員は皆様の負託をそれぞれ受けて活動をしております。私の思いは、一人一人が力をつけて強い保守を実現していくことです。

世の中は動いています。コロナだけではありません。ウクライナの今後、長引く円安傾向。蕨市の未来のために広い視野をもち、高いアンテナを張り、思い描くそれぞれの理想の実現のためにまい進します。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令政クラブ　会長　前川やすえ

埼玉県全域でこども医療費の窓口支払いがなくなります

現在、こども医療費の支払い方法は、住んでいる蕨・戸田市内のみ現物給付（市が医療機関に医療費を支払うので、支払いは無料というサービス）です。そのサービスが埼玉県全域で受けられるようになり、蕨・戸田市外でも医療機関の窓口支払いがなくなります。子育て世代にはビッグニュースです。

子育て支援の更なる充実を要望してまいります。

現行

給付方法	
市内	市外
現物給付	償還払い

変更後

給付方法	
市内	市外
現物給付	

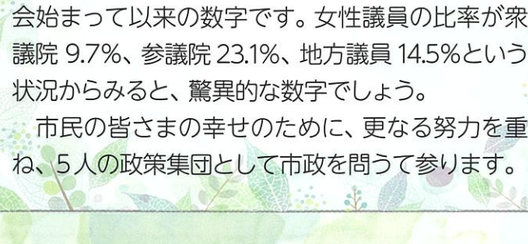
実施予定

令和４年１０月（乳幼児及び重度心身障害児医療費）

令和５年１月（ひとり親家庭等医療費）

詳しくは、QRコードから（埼玉県HP）

西口再開発が本格スタート

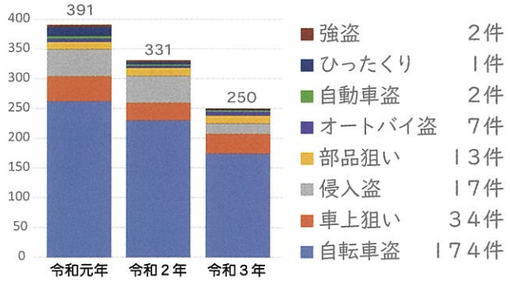


当会派が強く要望し続けてきました、西口再開発事業が、いよいよ目に見えて動き始めました。現在、既存建物の取り壊し工事が進んでおります。新たな建物の建設工事が始まり、３年後の令和７年には竣工予定です。高層マンションの下層には、商業施設のほか、行政センター、図書館ができる予定です（南町１丁目の現図書館が移転します）。蕨市の玄関口が、より美しく、立派になりますね。

防犯対策のさらなる推進

県内の犯罪発生率ワースト３以内から状況を改善すべく防犯対策の推進を要望してきました。防犯対策の着実な推進により刑法犯認知件数もピーク時の２割以下になり、３割を占める自転車盗も減少してきています。市では防犯カメラ・LED防犯灯設置による犯罪の起こりにくい環境づくり、特殊詐欺被害防止につながる各種対策を講じています。今後も、効果を上げてきている防犯対策のさらなる推進を要望していきます。

蕨市の刑法犯認知件数　３年間の推移と令和３年の状況



あとがき

新しい体制でスタートをいたしました。会派の女性議員の比率が前体制では50%でしたが、現体制は、さらにアップして60%となりました。蕨市議会始まって以来の数字です。女性議員の比率が衆議院9.7%、参議院23.1%、地方議員14.5%という状況からみると、驚異的な数字でしょう。

市民の皆さまの幸せのために、更なる努力を重ね、５人の政策集団として市政を問うて参ります。

市民相談のご案内

市政に関する市民相談を行なっています。迅速な対応を心がけております。

前川　やすえ	中央1-17-30-2-1203	048(446)3740
保谷　武	錦町4-4-9	warabi@hoyatakeshi.com
大石　けいこ	塚越7-7-18	048(431)0431
古川　歩	中央5-10-16	048(433)9887
今井　陽子	中央6-2-26	048(444)3442

令政クラブの要望が反映＆実現したもの、実現を強く要望する施策をご紹介いたします

GOOD!

BAD!

自治体 DX を推進しています

- 税務システムにデータ自動入力システムなどを導入し業務効率化
- 市民課発行での証明書などの手数料についてキャッシュレス決済を導入
- 住民票の交付や異動の申請が書かずにできるスマート窓口の導入へ
- マイナンバーカードが市立病院の診察券として利用可能に

産婦健康診査の助成・産後ケア事業の実施

産後うつ・新生児虐待の予防と早期発見は大変重要な課題であり、これまで産前産後の支援の拡充を強く要望してきました。このたび「産婦健康診査の助成」「産後ケア事業の実施」が予算化され、４月１日以降の母子手帳交付時に他の助成券とともに配布し、それ以前の対象者には別途助成券を送っています。産後ケア事業は、今年度下半期での実施を目指します。
当会派は、流産・死産等経験者に対するケアも含めた事業の実施を要望します。

シティプロモーションの推進

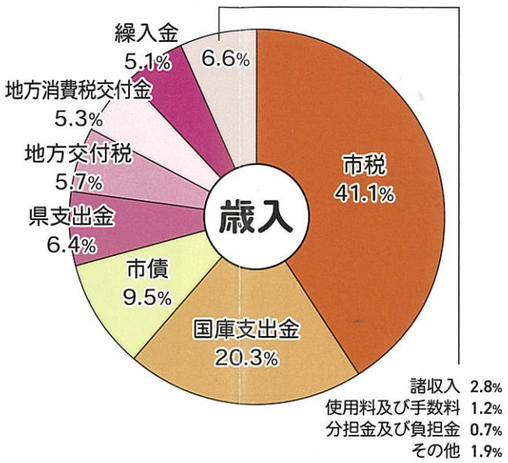
「アニメによるまちおこし」の推進、「わらびりんご」への支援強化、「蕨ブランド認定品」の PR 費用が計上されました。マンガ＆アニメ「さよなら私のクラマー」の舞台になった本市がアニメツーリズム協会の「訪れてみたい日本のアニメ聖地 88（2022 年版）」に認定され、歴史民俗資料館において開催された「さよなら私のクラマー展」に多くのファンの来訪がありました。
今後も、シティプロモーションの推進を要望していきます。

健康寿命を延ばし、医療費も削減

令和２年４月に国により市町村が高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施するための体制が整えられ、蕨市もようやく予算化されました。医療保険課に専門職をという要望も実現し、保健師が初めて配属されました。健康寿命を延ばす施策は、担当課だけではなく全庁的取り組みが必須です。

令和４年度一般会計予算

278 億 8,000 万円



３月定例会報告

今定例会はまさに新型コロナウィルス オミクロン株による第 6 波感染拡大の最中に開会いたしました。正体不明のウィルスに怯える生活から、次のステージ、共生の時期に入ったといわれ始めておりますが、疲弊する市民生活・活動をいかに前に進めていくか、またコロナ禍で置き去りにされがちな事業の真価が問われる議会となりました。
３月定例会では新年度に向けた予算編成及び重点施策事業が審議されます。令政クラブとしての要望、提案も取り入れられ予算化されました。
生活都市としての蕨の価値を上げていく、蕨市の強みとなる基盤を築くための予算を要望。今後は適切な予算執行を確認し、皆様の安全安心な生活の確保のためにこれからも尽力してまいります。

市立病院の耐震化長期棚上げ

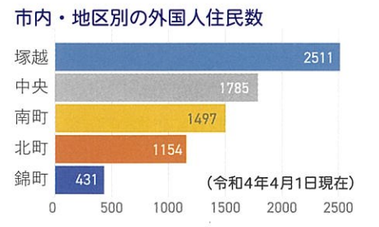
昭和４５年築の建物は老朽化、さらに耐震診断の結果が不合格となっており、早急な耐震対策が必要です。当会派は、建て替えを前提とした対策を強く訴えてまいりましたが、令和３年度は「コロナ禍対応で忙しい」ことを理由にまったく対策は進みませんでした。エッセンシャルワーカーのためにも先延ばしできる問題ではありません。何より市民の生命を預かる場所なのです。

公民館等への Wi-Fi 設置実現せず

災害時の安否確認・情報収集、子どもたちの学習や交流、市民のコミュニティ活動など、公共施設における無料の公衆無線 LAN の導入は必要不可欠なもので、既に多くの自治体では整備されています。当会派では、強く導入を訴えてまいりましたが、未だゼロ回答です。

多文化共生は実効性のある施策を

蕨市の外国人住民割合は、約１０％です。３月議会でようやく窓口業務で使用する多言語翻訳機が予算化され、多文化共生指針も策定されましたが、この指針は市民の思いとはかけ離れていると感じます。
生活習慣の違いやゴミ出し等、地域より多く寄せられる諸課題は、町会長連絡協議会と連携して取り組み、指針の実行性を追求していきます。



給食センターの建て替えを

長寿命化に向けて洗浄室・調理室の換気設備更新工事が予算化され、衛生管理の向上や労働環境の改善がされることとなりました。
しかしながら、築 38 年を過ぎる給食センターでは大規模修繕を行なってもエアコンが設置できないなど、根本的な環境改善にはなりません。さらに今後起こりうる災害時において緊急食糧基地としての役割も含めた施設としての建て替えを要望しています。

社会福祉協議会との意見交換会

令和４年７月６日、社会福祉センターにおいて下村会長以下４名の職員の方々と実施。現状とこれからの活動の課題について活発な意見交換を行いました。
福祉の担い手として事業は増加の一途ですが、そのための経営レベルの人材、行政との連携体制に問題があるようです。独自の収益モデル構築などをする、経営体制の強化、市との連携強化が課題です。改修後の松原会館も見学しました。

議会報告会へ是非お越しください！
11月8日19時、くるるで開催します

11月８日（火）午後７時より、議会報告会を、感染対策を講じながら開催いたします。議会報告会は市民の意見を聴取し、議会運営の改善及び市民福祉の向上を図ること目的に開催されるものです。
皆様との質疑応答コーナーなどもありますので、是非ともご参加いただき、多くの交流ができれば幸いです。
当日の様子は、YouTube（リアルタイム＆録画）、ケーブルテレビ Wink でも見られます。

あとがき

過ごしやすい涼しさとなり、すっかり秋めいてきました。蕨市とふれあい交流協定を結んでいる群馬県片品村に、紅葉狩りに行くのが楽しみです。一度も訪れたことがない方は、足を運んでみてください。

早稲田大学マニフェスト研究所 長内紳悟氏をお招きし研修会を開催

令和４年５月１８日、会派控え室にて早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員長内紳悟氏をお招きして、「蕨市議会がめざす議会未来像」をテーマにして政策、施策、事業など提案視点で考えていくなど、意見交換をしながらの研修は“目から鱗”のことも多くありました。
改めて会派だけではなく、チーム議会として提案していくことの重要性を学びました。

市民相談のご案内

前川 やすえ
中央 1-17-30-2-1203
TEL 048-446-3740

保 谷 武
錦町 4-4-9
warabi@hoyatakeshi.com

大石 けいこ
塚越 7-7-18
TEL 048-431-0431

古 川 歩
中央 5-10-16
TEL 048-433-9887

今井 陽子
中央 6-2-26
TEL 048-444-3442

市政に関する市民相談を行っています。迅速な対応を心がけておりますので、お近くの議員へどうぞ。

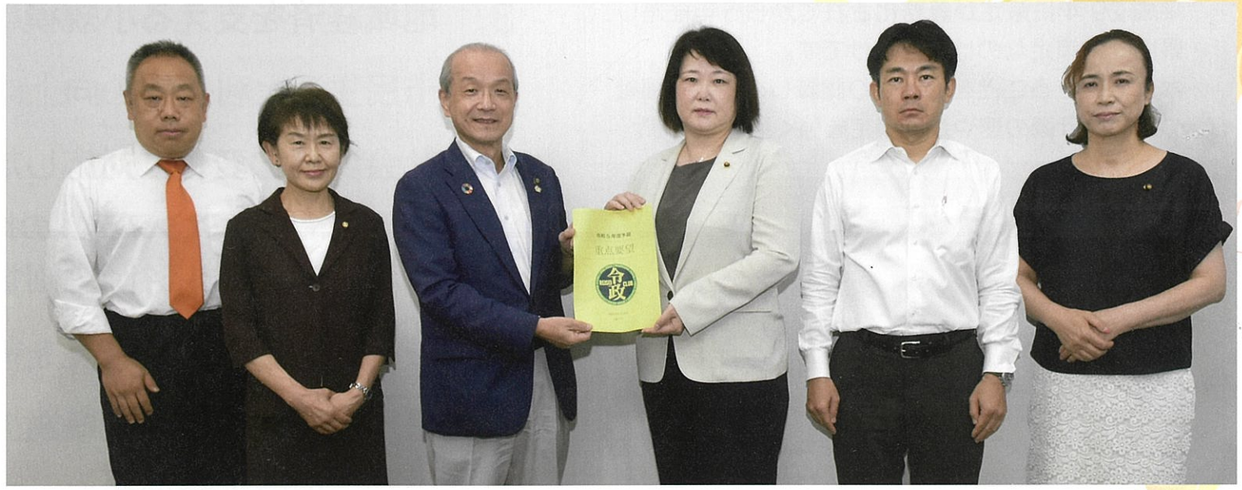
お知らせ

7月臨時議会において、戸田ボートレース企業団議員および蕨戸田衛生センター議員の変更がありました。

戸田ボートレース企業団議員 ..... 保谷 武
蕨戸田衛生センター議員 ..... 前川やすえ・大石けいこ
古川 歩・今井 陽子

蕨市議会 保守系会派 令政クラブ
令政クラブレポート
R4秋号
編集・デザイン：令政クラブ広報担当　発行日：令和４年11月１日

令和５年度予算編成への重点要望を市長に提出いたしました



左より古川歩、大石けいこ、市長、前川やすえ、保谷武、今井陽子（令和４年８月25日）

三年目のコロナ禍を経て

市内では３年ぶりに『わらび機まつり』が開催されました。コロナ禍は、まだまだ収束宣言は出ておりませんが、個の力、公の力で乗り越えつつあるように思います。このコロナ禍では古いもの（対面など）、新しいもの（ネット社会など）など年月をかけて淘汰される物事も、一気に取り込み進むという経験もしました。これからはこれらをどのように生活に馴染ませ、ものにしていくかが課題であると思います。来年秋に竣工予定の市役所新庁舎は、東日本大震災の経験からその建設が真剣に議論され、10 年の時間を費やし着工となりました。新型コロナウィルスからも学ぶことがあるはずです。私たちの生活は止めることができません。

これから

９月定例会では、昨今の世界情勢を鑑みた物価高騰支援施策に関する質問が多くみられました。令政クラブからも、様々な視点から質問をいたしました。コロナ禍で一気に進んだリモートなどの働き方改革、それに伴う IT 化の波に乗り遅れることなく、市民の皆さんにその利便性を享受していただかなくてはならないと思います。また県内でも数少ない公立病院を有する市としての医療の在り方、後期高齢者がピークを迎える 2025 年に向けての福祉分野の充実は、安心な暮らしの礎です。そして何より活動を再開したコミュニティの必要性と充実は、人生に潤いを与えてくれるものでしょう。
住む、働く、楽しむ生活都市 蕨を令政クラブは目指していきます。

生活都市蕨へ 変化を形に

令政クラブ

令和５年度 重点要望

1. 感染症対策における継続的な対応
   - ① 感染症の新興・再興に備えた医療保健体制の確保
   - ② ワクチン接種率の向上
2. 社会経済環境の変化に対応した生活困窮者への適切なケア
3. 地域経済を支える小規模事業者への必要な経営支援
4. 市民生活と利便性の向上に資するDX人材の育成・確保
5. 社会環境の変化に対応した地域福祉計画の早期策定
   - ① 地域包括ケアシステムの推進
   - ② ニーズが高まる社会福祉協議会との連携強化
6. 蕨市立病院の建て替えを前提とした整備計画の緊急な策定
7. 蕨駅西口地区再開発事業の着実な推進
8. 錦町土地区画整理事業の早期推進
9. インフラの計画的維持管理・更新の推進
10. 災害対策の強化拡充
11. 防犯対策のさらなる推進
12. 教育ICTの活用など競争力のある学校教育環境の充実
13. 現実的な外国人住民政策の検討
    （生活・学校・地域・病院などの問題）

市民の健康・生活と地域経済を守るため令政クラブは、引き続きスピード重視で取り組んでまいります。

⑤ 福祉の最上位計画『地域福祉計画』の早急な策定を！

従来の福祉行政は、高齢者、児童、障がい者など分野ごとに縦割りであり、組織ごとにバラバラでした。

地域福祉計画は、市ごとの実情に応じて、行政、保健・福祉などの関係機関、コミュニティ団体が一体となって、地域全体の福祉に取り組んでいくための、福祉の最上位計画です。市によって計画内容は異なりますが、平成29年に策定が義務化されてから５年経過し県内で未策定なのは蕨市だけです。

本市にできることをしっかり認識し、見える福祉のために計画の速やかな策定を強く要望します。

⑥ 待ったなし！市立病院建て替えの決断

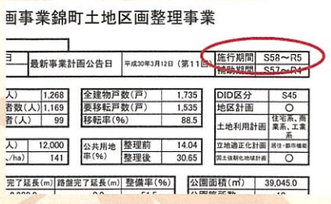
昭和４５年に完成し、平成１０年の耐震診断で不合格と出たまま現在まで放置されています。コロナ禍への対応に注力したために、建物の老朽化対策は更に遅れることになっています。

常態化する老朽化は病院経営にも大きく影響が及んでおります。令政クラブでは、早急な建て替え計画の策定を強く継続要望しています。

⑧ 錦町区画整理は、計画通りに進まず

現時点での最新計画では、令和５年に事業完了することになっています。あと１年間で終わるはずもなく、計画の見直しを迫られています。修正後の計画では、「令和25年完了」となる見込みです。当会派は永年に渡り早期推進を求めていますが、市当局の態度は心許なく感じます。

令和４年度からは、担当課の職員数も１名減となっています。



③ PayPay第３弾を11月 商品券事業を12月に開催

キャッシュレス推進のため、また急激な物価高への緩和策として、11月にPayPay株式会社と協力した20%ポイント還元サービス第３弾を、12月より蕨市内のので商店で使える5,000円分のORINASU商品券事業が始まります。この機会に新しい店を開拓したり、気になっていた店を訪れてみてください。

⑦ 蕨駅西口駅前再開発に遅れ 完成予定が令和７年から令和８年に！

西口駅前再開発に伴う一部解体工事が始まりましたが、コロナ禍の影響で、協議などが遅れ、工事完了が一年ほど遅延する旨の報告がありました。円安、物価高などの昨今の情勢による影響や、地域住民への説明の不足なども指摘されています。工事に伴い派生している駅前の治安維持（人流も含めて）なども含め、またまだ目が離せません。

※多くの人通りと130台/時の車で混乱も。

⑨ 橋梁補修工事始まる

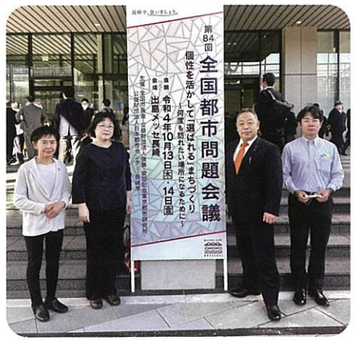
蕨跨線人道橋（通称 自転車陸橋）の補修工事が始まりました。線路にかかる橋は終電～始発までと工事の時間が制限されます。令和８年１月末までの大工事になります。この橋梁だけでなく、錆も目立ち、安全性を問われる声も多く寄せられております。また近年の気温の上昇などによる劣化も考慮した計画を提言してまいります。

全国都市問題会議 in 長崎

10 月 13・14 日、3 年ぶりに開催された全国都市問題会議に参加しました。

個性を活かして「選ばれるまちづくり」～何度も訪れたい場所になるために～というテーマで、長崎市出身の㈱ジャパネットホールディングス社長髙田旭人氏の「民間主導」による地域活性の重要性と田上長崎市長のまちの価値の見直しの講話に共通する視点は「見つける・磨く」でした。

先進事例発表では、コロナ禍の生活変化で地方移住を希望する「若者層の田園回帰」を地域の活性化につなげるなど、各自治体の知恵と工夫が満載でした。蕨市の活性化にも是非とも活かしていきたいと考えています。（今井は前回参加済）



市議会議長会 研究フォーラム in 長野

10月19・20日に開催されました市議会議長会研究フォーラムに参加しました。このフォーラムは、全国の市区議会議員が政策課題等についての情報の交換を行い、地方分権の時代に即した議会機能の充実と活力に満ちた地域づくりに資することを目的としています。

1 日目は基調講演「コロナ後の地域経済」、パネルディスカッションでは「地方議会のデジタル化の意義と課題」に参加し、2日目は、取手市・可児市・西脇市各議会による取り組み報告がありました。議会のデジタル化はより多くの市民の意見を聞く新しいツールであり、時代に取り残されないためにも早急に進めていく重要な問題であると痛感いたしました。（保谷・古川は公務のため不参加）

新庁舎進捗状況

現在建築中の新庁舎は、今年の秋から運用が開始される予定です。今までより広くなりバリアフリー化、「情報発信、交流・カフェスペース」などもあり、災害が発生したときにも庁舎機能を維持しながら、対策本部としても機能します。

当会派では「市民に愛される新庁舎」という観点から一階にある多目的会議室や、市庁舎敷地を「にぎわい創出」に繋がるようなイベント利用に貸し出しできるよう要望しています。

選挙日程が決まりました

埼玉県議会議員選挙
告示日　令和５年３月 31 日
投票日　令和５年４月　９日

蕨市長選挙・蕨市議会議員選挙
告示日　令和５年５月 28 日
投票日　令和５年６月　４日

蕨の未来が決まる大事な選挙です

市民相談のご案内

前川 やすえ
中央 1-17-30-2-1203
TEL 048-446-3740

保　谷　　武
錦町 4-4-9
warabi@hoyatakeshi.com

大石 けいこ
塚越 7-7-18
TEL 048-431-0431

古　川　　歩
中央 5-10-16
TEL 048-433-9887

今 井　陽 子
中央 6-2-26
TEL 048-444-3442

市政に関する市民相談を行っています。迅速な対応を心がけておりますので、お近くの議員へどうぞ。

令和五年癸卯（みずのとう）の年がスタートいたしました。

ウサギのように軽やかにピョンピョンピョーンと高く飛び跳ねて、蕨に明るい元気な風を吹かせましょう

蕨市議会 保守系会派 令政クラブ

令政クラブレポート

編集・デザイン：令政クラブ広報担当
発行日：令和５年１月 27 日

新春号

左より大石けいこ、古川歩、前川やすえ、保谷武、今井陽子（令和５年１月４日）

新年おめでとうございます。新型コロナウイルス発生から３年が経過。和樂備神社の初詣行列は、昨年よりも人出があったように見えました。久々に行動制限が解除された中で新年を迎えられました。

さて昨年はロシアのウクライナへの侵攻があり、コロナに翻弄されていた生活に、さらに戦争という、自分たちの生活とは関わりがないように思えていた現状が突き付けられることになりました。未だに終わる気配のない現状は物価高騰という形で、私たちの生活に影を落としております。クーポン券などの生活支援策は一過性に過ぎず、根本的な解決になっていないことなど、今年も経済・金融政策は大きな課題になるであろうと推測されます。

そのような中ではありますが、先日、成人式発祥の地の当市でも第 77 回成年式が挙行されました。今年の成人数は過去最少とのことでしたが、その新成人の一番の関心事が少子化対策（約４割）であることが調査会社から発表されました。政治に関心は薄いとされながらも、日本の、また蕨の未来を真剣に考えてくれる若者がいることを心強く思いました。

いよいよコロナ共生の時代になってまいります。新しい生活様式は、今や私たちの生活様式になり新時代といえるでしょう。たった3年の年月で停滞してしまったコミュニティー活動を再開することの大変さを身をもって感じているところでありますが、市立病院の建て替え、教育への投資、高齢者問題などやらなくてはいけないことも、もう止めるわけにはいきません。

やめるのは簡単…という先人の言葉はまさにそのとおりです。前に進む力は時に新しい風を巻き起こします。市民の皆様と一緒に、若者、ご高齢者、子育て世代が住みたいと思える風が吹いている街を起こしていきたいと思います。

本年は兎年です。「鳶目兎耳」（えんもくとじ）という言葉があります。ジャーナリストの世界でよく使われる言葉ですが、よく見える目と、よく聞こえる耳をもって時代の変化に対応できる強くて柔軟性のある市政を、令政クラブメンバーは、日々邁進して推し進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

会 長　前川 やすえ

令政クラブ

令和５年度予算 重点要望

1. 感染症対策における継続的な対応
   ① 感染症の新興・再興に備えた医療保健体制の確保
   ② ワクチン接種率の向上
2. 社会経済環境の変化に対応した生活困窮者への適切なケア
3. 地域経済を支える小規模事業者への必要な経営支援
4. 市民生活と利便性の向上に資するDX人材の育成・確保
5. 社会環境の変化に対応した地域福祉計画の早期策定
   ① 地域包括ケアシステムの推進
   ② ニーズが高まる社会福祉協議会との連携強化
6. 蕨市立病院の建て替えを前提とした整備計画の緊急な策定
7. 蕨駅西口地区再開発事業の着実な推進
8. 錦町土地区画整理事業の早期推進
9. インフラの計画的維持管理・更新の推進
10. 災害対策の強化拡充
11. 防犯対策のさらなる推進
12. 教育ICTの活用など競争力のある学校教育環境の充実
13. 現実的な外国人住民政策の検討
    （生活・学校・地域・病院などの問題）

令和５年度予算　重点要望ならびに各部署ごとにおける要望（抜粋）

総務部

＊政策企画室

- 予算編成にあたっては消極的な姿勢と思えるコストカット重視や前例を踏襲した形ではなく、未来を見据えた積極的投資を行うこと
- 行財政改革の推進を図ること
- 自治体DXと情報化の推進を図ること
- 公共施設への公衆無線LANの導入を推し進めること
- 市税支払いへの電子決済、カード払いの拡大
- マイナンバーカードのさらなる啓発・普及促進を図ること
- 各種市内団体の市有地活用支援を図ること
- 空き家の流通を促し、生活都市としての価値向上を図ること
- 西口再開発地区の行政センター内への期日前投票所の新設

市民生活部

＊安全安心推進課　自治安全係

- 町会加入の促進支援を図ること
- 西口駅前再開発期間の市民の通行の安全確保を図ること
- 蕨陸橋下の市営駐輪場及び側道の交通安全の確保を図ること
- 防犯カメラの増設を図ること
- 東公民館でのぷらっとわらび無料パスの発行に対応すること

＊安全安心推進課　防災危機管理係

- 自主防災団体への支援強化を図ること
- 災害に強いまちづくりの推進を図ること

＊安全安心推進課　生活環境係

- 外国人へのゴミ出しルールのさらなる周知の徹底を図ること
- 高齢者・障がい者世帯へのゴミ戸別収集の実現（健康福祉部との協働）
- ゴミ集積所周辺の環境調査をし積極的なカラス対策を図ること
- 持続可能な地球環境を守るために、第３次蕨市環境基本計画を策定し確実に推進すること

＊商工生活室

- 商店街活性化事業の推進支援を図ること
- 小規模事業者等への支援制度の拡充を図ること
- 積極的なシティプロモーションによる蕨市のイメージの向上につとめること
- 空き店舗対策を具体的に図ること
- 中心市街地活性化計画の調査報告および実施計画の提示と確実な推進を図ること
- 商店街街路灯の維持管理に関する支援・管理団体移行の検討を図ること
- 公共用地を活用したイベントなど、にぎわい創出を図ること

＊医療保険課

- 国民健康保険料適正化を早急に図ること
  また適正化プランの提示を求めるものとする

＊市民活動推進室

- 多文化共生指針について実態に即した具体的な見直しの検討を図ること
- 犯罪被害者支援の条例の早期策定を図ること

市立病院

- 経営サービス向上のため、院内電灯のLED化や入院患者の利便性を図るための公衆無線LANの設置（産科病棟は急務）

都市整備部

＊まちづくり推進室

- 西口駅前再開発の進捗状況及び騒音、振動などの対策の近隣住人への丁寧な説明を行うこと
- 中央第一地区整備事業の進捗状況と補助金打ち切りまでの駆け込み需要に対応すること

＊道路公園課

- 道路（透水性舗装等）・公園施設の更新及び維持管理費の増額を図ること
- 緑川の定期的浚渫工事、環境整備を県に要望すること
- 雨水桝・汚水桝の突出改修を図ること
- 旧来型小径Ｕ字溝のフタの設置促進、新型大径ロングＵ字溝（フタ付き）への敷設替えを図ること
- ボール遊びやスケートボード利用が出来る公園など、用途別公園設置の検討を進めること
- 障がい者でも安心して遊べる遊具の設置を検討すること
- 大荒田交通公園の整備事業にはSLなどの産業遺産に配慮した特色のある公園づくりプランを立てること

＊下水道課

- 下水道の耐震化と長寿命化を図ること
- 技術系職員の充足を図ること
- 災害時に早期復旧できる体制づくりを図ること

教育部・教育委員会

＊総務課

- 中央東小学校裏門の交換を強く希望

＊学校教育課

- 教育センターにおける相談体制の充実を図ること
- 教員研修の機会充実を図ること
- 外国人園児・児童生徒保護者補助金の廃止
- 不登校児童・生徒へのきめ細やかな対応を図ること
- 食育を通して心身の健全な育成に努めること
- 教員へのICT研修と活用支援の推進を図ること
- 児童・生徒への情報リテラシー、モラル等に係る教育の推進を図ること
- 民間との連携も視野に入れた各小・中学校プールの在り方を検討すること
- 休日の部活動の地域移行について幅広い検討及び実施を図ること

＊生涯学習スポーツ課

- 富士見グラウンド及び関連施設の整備計画策定案を提出すること
- 信濃わらび山荘の存続検討結果の報告をすること
- 民間施設との提携も視野に入れた中央プール・塚越プールの今後の在り方について検討すること
- 生涯学習推進体制の充実のため公民館への公衆無線LANの設置
- 市民体育館アリーナへのエアコン設置の検討を図ること
- 河鍋暁斎美術館とのさらなる連携強化を図ること

＊図書館

- 図書館移設後の跡地利用計画を積極的に図り提示すること
- 図書館移設までの期間、施設老朽化による利用者へのサービス低下を招かないようにすること

＊給食センター

- 災害時に活用できる給食センターの検討を図ること

健康福祉部

＊保健センター

- 新型コロナウイルス感染拡大の防止
- 保健センターの体制の強化を図ること
- わらび健康アップ計画の具体的な推進を図ること

＊介護保険室

- 人生１００年時代を見据えた高齢者福祉の充実

＊福祉総務課

- 障がい者支援の充実
- 重層的支援整備におけるケアラーの把握と支援を図ること

＊児童福祉課

- 子育て支援の充実を図ること
- 学校教育と連携しヤングケアラーの実態調査と支援を図ること

＊生活支援課

- 生活困窮者支援の充実
- 生活保護の適正な実施

要望書は11月15日、市長に直接手渡し、予算編成について積極的に予算措置をしていただきますようお願いいたしました。

令政クラブレポートはユニバーサルデザインに対応したフォントを主に使用しています

令政クラブメンバーの議会活動・３月議会一般質問

保谷　武

錦町 4-4-9
warabi@hoyatakeshi.com

保谷議員は蕨市議会議長のため、一般質問はできません。そのため、所感を掲載させていただきます。

蕨市政においては、保守系が多数を成す議会と、共産党籍を持つ市長とが、真逆の理想を思い描き対立する「ねじれ状態」が 16 年間に渡って続き、街は停滞しています。首都圏近郊の各市は、政策を競い合い、新しい住民を奪い合う、競争関係にあります。「よそはよそ、うちはうち」というのも一つの考えではありますが、現状のような孤立主義に陥っていては、蕨市は、よその街に取り残され際限なく地盤沈下してしまいます。

今こそ、国 - 県 - 市が、密接に連携を取り一貫性のある政策を進めて、街を成長・発展させられる体制を作りましょう。

前川 やすえ

中央1-17-30-2-1203
TEL 048-446-3740

消費者行政について問う

昨今のネット通販の普及により、消費生活の利便性の向上とトラブルは比例して急増しています。高齢者が狙われる被害は減っておらず、また若者の被害は増えています。

消費生活における被害防止、安全の確保は、いつの時代でも必要です。食品やガス、電気、水道、また製造、土建業をはじめ生活に直結する消費者行政は、市民の意識向上もトラブルを未然に防ぎます。

啓発活動の一つである消費生活展の新しい形での復活と継続を要望いたしました。

大石 けいこ

塚越 7-7-18
TEL 048-431-0431

団塊の世代が全て75歳以上になる令和７年度に向けての地域包括ケアシステムについて

(1) コロナ禍の介護保険利用状況・３つの地域包括支援センターの活動評価など
(2) 在宅医療・介護の連携状況
(3) 本市の認知症施策について
(4) 第８期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の実施状況
(5) 第９期計画の重点項目について

乳幼児期の発達障害児支援について

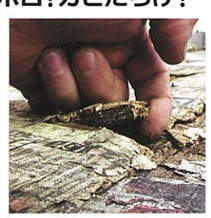
(1) 本市の乳幼児健診等による早期発見・支援状況について
(2) 児童発達支援センター「あすなろ学園」について

古川　歩

中央 5-10-16
TEL 048-433-9887

こどもファーストはどこへ？塚越児童館は雨漏り根治もしないまま、床はボロボロ！カビだらけ！

(1) 長期的な雨漏りの根本的な解決に対応することができるのか
(2) 子どもたちや職員への健康被害やストレスについて考えているのか



「日本一のエコシティ」を目指すといいいながら先進施策は一切ない環境対策

(1)「SDGｓ先進地調査」スコアさいたま市 83.0、蕨市 46.2 と遅れている点について
(2) 既に 871 の地方公共団体が宣言済のカーボンゼロ宣言は遅すぎる点について

今井 陽子

中央 6-2-26
TEL 048-444-3442

本市の教育について

(1) 蕨市教育振興基本計画の目指す児童・生徒像とは何か
(2) アクティブラーニング、クリティカルシンキングについての対応状況
(3) 近隣市では本教育分野における産官学民との連携協力があるが、本市の対応は

本市のヤングケアラー対策について

(1) 認知率向上のための活動及び具体的事業、把握の状況について
(2)「子育て世帯訪問支援事業」の中で行われる支援について

ヤングケアラーの問題はSDGsとも深い関係があります

蕨市議会 保守系会派 令政クラブ　蕨の明日を考える情報誌
令和5年 春号
編集・デザイン：令政クラブ広報担当　発行日：令和５年３月 27 日

令政クラブレポート

暖かい日差しにほっと一息つける季節となりました。黄色やピンク、黄緑と街がにわかに明るくなってまいりました。寒い、寒いと思っていても季節は確実に巡ります。新型コロナウィルスも３年という時節を巡り、インフルエンザと同類になるところまで落ち着いてまいりました。振り返れば終わりがないような思いに駆られる日々もありましたが、今はただ、この教訓を決して忘れないようにしなければなりません。

さて令和５年度の当初予算を審議する３月定例会が終わりました。今定例会では、ロシアのウクライナ軍事侵攻等を起因とする物価高騰のあおりを受けている市民生活、ポストコロナの蕨市の方向性について問う議会となりました。我が国の消費者物価指数は昨年末現在で 4.0%の上昇と、41年ぶりの上昇率を記録。市民生活への打撃は避けて通れません。蕨市一般会計予算の概要については、市民の給与アップを見越した市税収入増を柱とした予算編成の考え方を代表質問の場で聞きしました。令和 5 年度は一般会計約 277 億円（▲0.6%）、特別会計を含め総額約 429 億 8200 万円（▲0.5%）で執行される運びとなりました。

施政方針と主な事業については、ポストコロナの観点から蕨市の方向性について９点をお聞きしました。大きな柱は次の３つです。

- 未来への投資
  - 今必要な商店街への支援は何か
  - 未来を担う蕨の子どもたちへの投資（ICT 教育など）
  - 老朽化が進むインフラ事業への着手
- 市立病院の建て替えの具体的な計画
- 描くまちづくりビジョンの明確化

病院の建て替えが決まったとはいえ、場所やスケジュールなど具体的な計画は決まってはいません。西口駅前再開発は令和８年に落成予定ですが、そこからつながるまちづくりはどう考えているのか。蕨の子どもたちにどういう投資をするのか、長期的な展望は非常に少ないものになっています。

今秋完成予定の市役所新庁舎の建て替えが終わった後の仮設庁舎敷地の利活用など、先を見通した説明がなかったことが印象に残りました。ここからは私たち令政クラブをはじめとする議員が、精査をしていかなくてはなりません。

市民の皆様から 4 年間という付託を受けた議員の任期も改選を迎えます。保守系会派・令政クラブは「蕨・新時代！」へと、蕨の将来を次につなげていきます。新しい時代が活力のある蕨市になるよう、力を注いでまいります。

令政クラブ 会長 前川やすえ

令和５年度 当初予算検証
要望実現と現市政問題についての言及

GOOD!

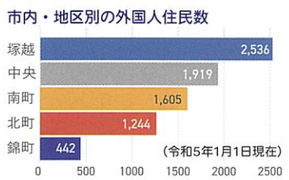
BAD!

ごみ収集の改善へ！蓋つき柵の実験導入

カラスによるごみ集積所荒らし対策への提案が認められ、蓋付の柵の実証実験を行います。
令和５年度、各町会１か所ですが、効果が認められ次第、希望町会へ追加を提案します！

仮称・外国人総合相談窓口の設置決定

増加する外国人のワンストップ窓口が新庁舎開設時に開設されることになりました。この窓口でしっかり説明して欲しいのは日本の生活習慣、ごみの出し方などお互いに共存するためのルールです。地域より多く寄せられる諸課題の解決に向け、市が策定した多文化共生指針の見直しに取り組んでいます。



市立病院の建て替え表明をようやく引き出す

以前より強く要望していた市立病院の建て替えあくまでも建てかえるための基金創設の表明のみ。いつまでに？どこに？など具体的言及はありません。建物の耐震化不足、老朽化が問題となっているのに、これから６年から10年後に完成という緊張感のない答弁、起債により積み立て無しでも建てることができると開き直りとも思える答弁をするならもっと早く実行を。

東公民館でのぷらっとわらびパスの発行ができるように

塚越地区から強い要望があり、８年間も言い続けてようやく実現しました。
しかし、できなかった理由がパウチの機械の予算化と、縦割り行政の弊害だったとは…

説明が二転三転する町会への補助メニュー

ガイドラインもなく各町会に３０万円配布事業、各町会に２台のタブレット端末をアフターフォローなく貸与する事業は本当に必要なのか、検討と説明を求めています。

公民館等へのWi-Fi設置実現せず

災害時の安否確認・情報収集、子どもたちの学習や交流、市民のコミュニティ活動など、公共施設におけるFreeWi-Fiの導入は必要不可欠なもので、既に多くの自治体では整備されています。当会派では、強く導入を訴えてまいりましたが、未だゼロ回答です。

将来の予定が未定の施設がたくさん

- 図書館の跡地利用
- 新庁舎開庁後の仮庁舎跡地利用
- 審議会で「廃止すべき」とされた信濃わらび山荘の今後
- ポンプが壊れ釣り堀になった塚越プールの在り方
- 富士見球場地下貯水池建設計画
- 錦町２丁目第２住宅の跡地利用

など

「蕨、新時代！」へ 令政クラブは提唱します！

蕨市 ↔ 埼玉県 ↔ 国 今こそ、連携を！

リーダーの意識が変われば まちが変わる！

- 民間企業との連携でより積極的なまちづくりを実践
- 近隣市に遅れを取るICT教育の実践化
- 空き家対策を強化し、住宅都市としての価値の向上を
- 介護予防プログラム支援の拡充で元気ライフを！
- JR蕨駅のリニューアルを推進し玄関口の整備を→JR東日本への働きかけ
- 誰ひとり取り残さないDX化の推進でスマートシティ・生活都市蕨の実現を
- 蕨版・福祉の杜（もり）プロジェクトを作りたい！
- 外国人住民との接し方の根本的な方針を考えて、ヘイトや分断の危機を防ぐ
- インフラ整備の考え方→次世代へのツケにしない
- 前例踏襲型補助金（あたりまえの補助）から脱却！国や県にプレゼンテーションを行い、攻めの姿勢で国・県補助金獲得に動くべき！
- コンパクトな蕨市はテストフィールドに最適！「やってみる蕨市」で先進事業を積極的に行おう！
- 【埼玉版スーパーシティプロジェクト】に参加し、「コンパクト」「スマート」「レジリエント*」の３つを要素とする持続可能な蕨市を目指そう！

*パンデミックや自然災害などの状況下でも、停滞せず、即時の回復が可能な社会

今すぐできることをすぐ実行する市に！

- 蕨市内すべての公民館のFreeWi-Fiの設置
- 市立病院待合エリア・産科病棟でのFreeWi-Fiの設置
- スポーツ施設予約システムの支払いキャッシュレス化
- 新庁舎・市民公園などでのイベントの支援でまちを元気に！

教育分野への提言

Society5.0の時代に生きるためプログラミング教育が重要となります。コロナ禍以前に当会派が要求していた１人１台の学習用端末が整備され学習環境が整いました。今後その活用の場を増やせるように、公民館等においてのFreeWi-Fi環境整備を要求しています。

当会派が長く要求してきたトイレ洋式化の改修が進みましたが、学校格差はまだ存在しています。洋式便座数の少ない学校において、低学年児童はトイレを使うのを嫌い帰宅後慌ててトイレに駆け込むこともあるそうです。トイレ環境の整備は、児童・生徒が健康で落ち着いた学校生活を送ることに大きく影響いたします。今後も早期洋式化を要求してまいります。

コロナ禍による不安が影響しているのか、不登校傾向の児童・生徒数は増加傾向にあります。各学校において懸命にその対応がなされています。
しかし、学校現場だけの対応ではなく、専門的な外部機関と協力することにより解決の道筋が明確化すると考えられます。そして、外部専門機関との連携は教員の働き方改革にも繋がることでしょう。

数多くの課題に対し、『産官学民の連携』が必要であると令政クラブは提案してまいります。